

**・ 管理 ・ 運営参画**

本計画により整備される鳥取城跡の維持管理は、国史跡としての文化財保護とともに、周辺住民の憩いの場及び貴重な都市緑地としての保全も考慮して行う必要がある。以上により、鳥取城跡全体の施設整備・管理運営を一元的に行う機関を設置する必要がある。

## 1. 管理

鳥取城跡の管理は来訪者の利便性、安全性等の向上を図るための「利用管理」と遺構や施設の修理等を行う「保全維持管理」があげられる。それぞれの管理内容を次のように整理した。

また、久松山の植生・生態系については、昭和 59 年の「保存管理報告書」以降、しっかりとした調査が行われていないため、植生・生態系についても、現状・変化を引き続き調査していく必要がある。調査研究組織については、外部に組織を別に設けることなども検討し、調査研究・史跡整備が継続していく仕組みをつくり上げる。

明記されていない事項については、昭和 59 年『史跡鳥取城跡附太閤ヶ平保存管理計画』に準ずる。

区分	管理項目	管理内容
利用管理	誘導・整備安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡利用者のマナーを高め、城跡を快適に利用できるように指導する</li> <li>・緊急時の誘導</li> <li>・巡視員による安全管理</li> <li>・混雑時の整理</li> <li>・城跡内放送</li> </ul>
	緊急・救急時の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所（西高は避難所として市より指定）、ルート確保</li> <li>・防火設備の適正な整備と初期消火活動の体制の整備</li> <li>・消防署、病院との協力</li> <li>・救急活動体制の整備</li> </ul>
保全維持管理	遺構・復元建造物・整備建物・公園施設・供給処理設備等の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各遺構、施設等の特性に合わせ、チェック項目を定め、定期的に点検、補修、清掃を行う</li> </ul>
	植栽管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石垣の孕みの原因となる樹木の伐採、移植</li> <li>・生長不良木、倒木の撤去、植え替え</li> <li>・除草、追肥、剪定、防虫対策、灌水等の定期管理</li> <li>・保全対象木の選定</li> </ul> （保護管理・育成管理・抑制管理・障害管理）
	水質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・濠、池内の水質及び水生植物の定期調査、管理</li> </ul>

## 2. 運営

鳥取城跡は、史跡と都市公園という二面性を持っている。運営上も、A, 史跡としての価値を伝えるとともに、B, 地域文化を活性化する場、C, 久松山の自然等を利用したレクリエーションの場、D, 持続性の高い観光資源としての活用を図る必要がある。

### A, 史跡としての価値を伝える事業

日常的なガイダンスの実施

(ア) ガイダンス施設の検討・ボランティアガイドの育成等

催物の企画・実施

(イ) 城跡にふさわしい企画を開催し、城跡利用を促進する

(ウ) 各種関連団体との共催や、各団体主催事業の支援を行う

広報活動

(ア) 修復現場、発掘調査現場の現地説明会により、修理過程を公開し、史跡への関心、理解を深める

(イ) ホームページ等を利用し、実施中の事業の公開、情報公開を行う

(ウ) 史跡の概要、図面を載せたパンフレット等を作成し、見学者の史跡理解へつなげる

(エ) 紀要・報告会等で定期的に研究成果を公表する

史跡の理解を深めるための教育普及活動、継続的な研究活動を行う

### B, 地域文化を活性化する場としての事業

久松山・城下町をテーマにした地域の文化活動の促進

上記活動への支援策の検討

### C, 久松山の自然等を利用したレクリエーションの場

久松山の自然を活用した市民のレクリエーションの促進

上記活動への支援策の検討

### D, 持続性の高い観光資源としての活用事業

文化観光資源としての利活用の促進

上記活動への支援策の検討

周辺観光資源との一体的利活用の促進

## 3. 市民参画

2であげたような史跡の運営に係る事業については、実施にあたって案内ボランティア・イベントスタッフ等の市民参画だけでなく、市民の主体的な企画による活用が進むよう方策を講じる。市民調査員・研究会の設立等も含め、調査研究への市民参画について検討し、運営に反映する。史跡運営における市民参画の拠点のありかたや機能、施設の必要性などについても、関係機関と協力しつつ検討する。